

「第四の経営基盤」である「ファシリティマネジメント(FM)」を学ぼう!
2024(令和6)年度 認定ファシリティマネジャー資格試験案内書
 全国の350か所以上のCBT試験※会場で受験可能
 ※ CBT試験(Computer Based Testing)

認定ファシリティマネジャー (CFMJ) 資格制度の概要		
1.	認定ファシリティマネジャー(CFMJ)資格試験のご案内	1
2.	" 資格登録・試験申込資格	2
3.	" 申込から資格取得までの日程	3
4.	" 試験申込予約方法・試験手数料の支払い	4
5.	" 学科CBT試験申込予約の確定・論述試験の予約	5
6.	" 試験日程 学科CBT試験・論述CBT	6
7.	" CBTテストセンター・試験の出題形式と出題範囲	7
8.	" 本人確認について・試験申込の特別措置・合否判定	8
9.	" 最終合格者の発表および合否の通知・問題の持ち帰り・新規登録案内	9
10.	" 新規登録の要件・FMの標準業務(8ユニット)	10
11.	" 新規登録の申請方法・新規登録手数料	11
11.	" 資格登録証の交付・個人情報の取り扱いについて	12
11	" 合格率・受験者数・合格者数等の統計データ 他	12
11	" 資格試験・新規登録事務局	12

2024. 01

FM関連の国際標準規格 ISO 41001 が 2018 年に、
 また、日本の国家規格として JIS Q 41001 が 2021 年 8 月に発行されました。

主催 FM資格制度協議会

公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 (JFMA)
 一般社団法人 ニューオフィス推進協会 (NOPA)
 公益社団法人 ロングライフビル推進協会 (BELCA)

事務局 公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 (JFMA)

「第四の経営基盤」である「ファシリティマネジメント(FM)」を学ぼう!

2024(令和6)年度認定ファシリティマネジャー資格試験案内

全国の350か所以上のCBT試験※会場で受験可能

一般に、「人・金・情報・もの(ファシリティ)」の四つが経営資源といわれます。

JFMAでは、このうちの「もの(ファシリティ)」をファシリティマネジメント(FM)として、「**第四の経営基盤**」と名付け、経営を支える重要な経営基盤の一つとして位置付けています。

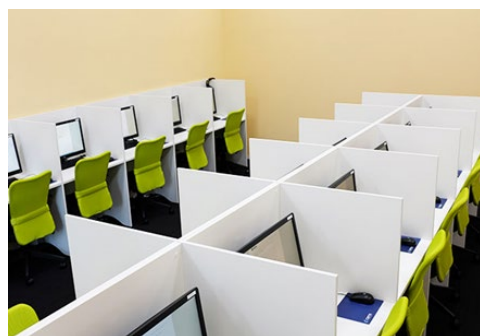
FMは施設を利用する人々、組織、社会や地球環境まで幅広く幸福に導く仕事です。これは、SDGsやESG、ウェルビーイングにも通じます。さらに、FM関連の国際標準規格ISO41001が2018年に、日本の国家規格としてJISQ41001が2021年に発行されました。

あなたも、FMの知識や能力を身につけ、FMでイノベーションを起こし、
組織を、そして日本を元気にしませんか。

FMを実践するファシリティマネジャーは、企業・団体などの組織体の全施設および環境を経営的視点から総合的に企画・管理・活用する経営活動に関わります。

「認定ファシリティマネジャー(CFMJ)資格試験」はFMに携わるすべての方を対象に、必要な専門知識・能力について学科試験と論述試験をCBT試験形式※で実施します。

最終合格者は、学科試験合格者(学科得点70%以上)によって行われる論述試験の得点結果に基づき決定されます。



テストセンターの一例

※1 CBT形式とは

Computer Based Testingの略称で、パソコン(PC)やスマートフォン、タブレット等から試験日時・テストセンターを予約し、テストセンターのパソコンを使用する試験で、JFMAでは2021年から導入し、受験者の利便性と災害時のリスク回避を図ってきました。

※2 CBT試験形式問題とは

- 1) CBT試験形式では試験問題等と解答欄がパソコン(PC)画面に一緒に表示されます。
- 2) パソコン(PC)画面に表示された試験問題をマウスやキーボードを用いて解答します。
- 3) 論述解答800字をパソコン(PC)で入力します。(コピー&ペースト機能は使用できません。)

《FM関連情報サイト》

- ・「FMい・ろ・は」
- ・「15分でわかる『認定ファシリティマネジャー資格試験のご案内』」
- ・「資格試験合格者の声」

FM関連情報はじめ、2024(令和6)年の試験案内の最新情報は、順次JFMAホームページで紹介する予定です。

※詳しくは、JFMAホームページ「試験案内」ページをご覧ください。

<https://www.jfma.or.jp/qualification/page3.html>

1. 認定ファシリティマネジャー(CFMJ)資格試験と資格登録について

◆「認定ファシリティマネジャー(CFMJ)資格試験」は、下記三団体の「FM資格制度協議会」によって創設された、「認定ファシリティマネジャー(英文表記: Certified Facility Manager of Japan: 以下CFMJという)資格制度」に基づき、平成9(1997)年から、毎年実施されています。

- ①公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 (以下、JFMAという)
- ②一般社団法人 ニューオフィス推進協会 (以下、NOPAという)
- ③公益社団法人 ロングライフビル推進協会 (以下、BELCAという)

◆「CFMJ」資格試験に合格された方の資格登録には(1)新規登録と(2)更新登録の2種類があります。

(1)新規登録 【新規登録申請可能な期間[合格年+5年間]は随時受け付けます。】

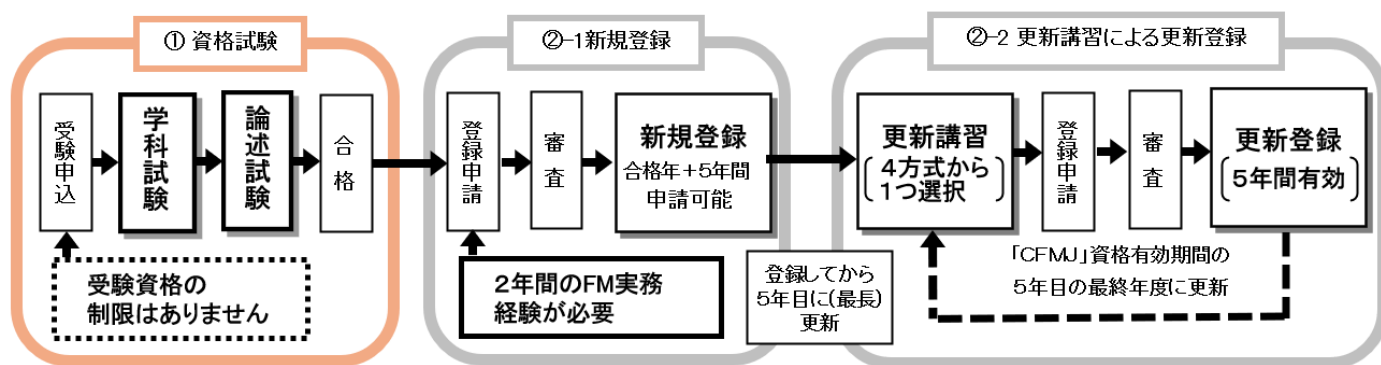
「FM資格制度協議会」では、「CFMJ」資格試験合格後、「新規登録」を申請された方で、登録要件*を満たしている方を、「CFMJ」資格取得者として認定し、その証として「FM資格制度協議会」三会連名の「CFMJ」資格登録証を交付します。

※ 2024(令和6)年1月より、実務経験を2年に統一し、大学院卒は実務経験を不要に改定。

(2)更新講習による更新登録 【新規登録後5年目の更新講習を受講します。】

「CFMJ資格制度」では、資格登録の有効期間を5年と定めています。新規登録者は、資格有効期間の最終年度(最長5年目)に、更新講習課程(4方式から1つ選択)を修了し、登録要件の審査を受けることによって、継続して「CFMJ」資格の更新登録をすることができます。

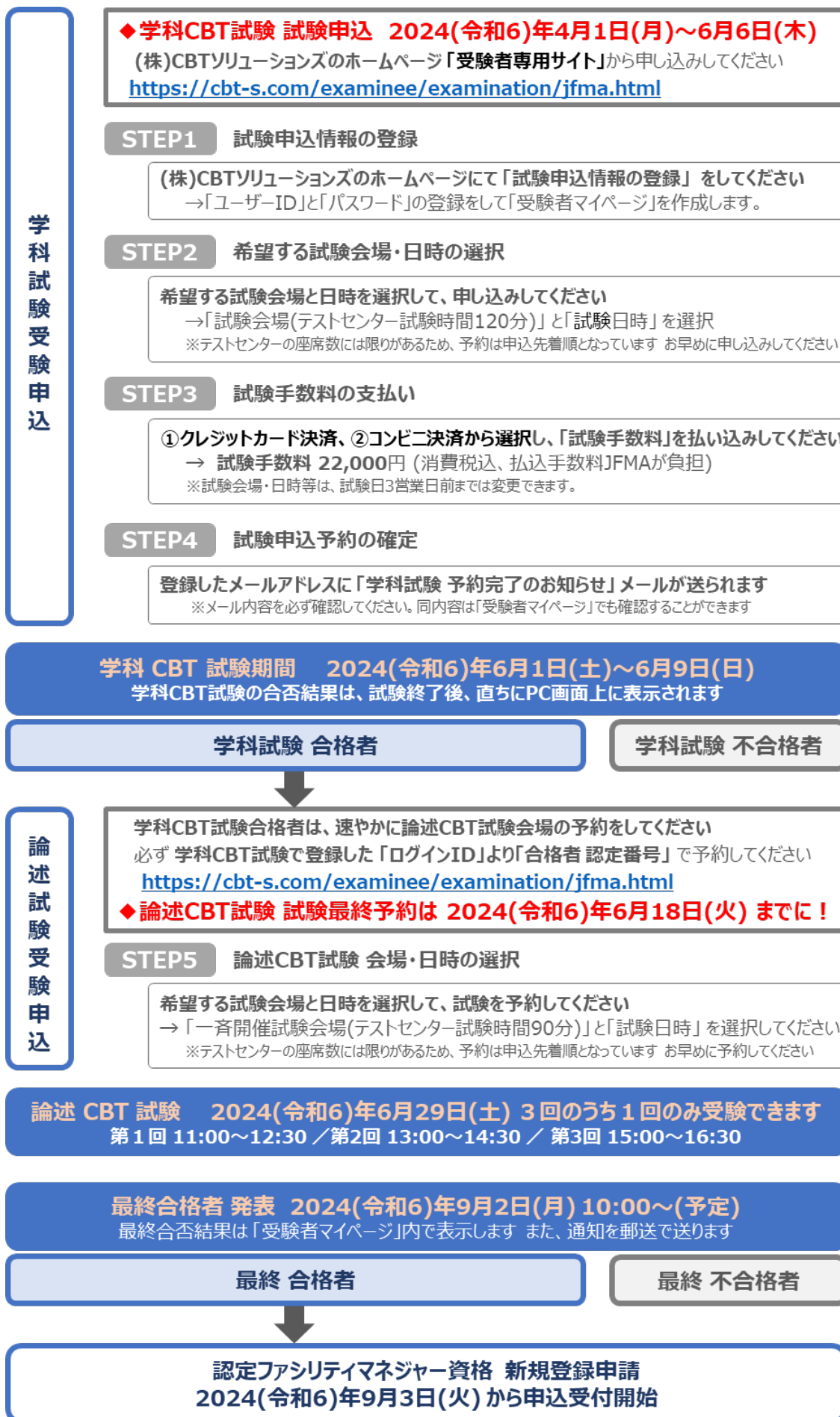
認定ファシリティマネジャー(CFMJ)資格試験・新規登録・更新登録の流れ



2. 試験申込資格

国籍や年齢・学歴・性別に関係なく、どなたでも試験申込できます。

3. 2024(令和6)年度 C F M J 資格試験 申込から資格取得までの日程



4. 試験申込

4-1 試験申込予約方法

[STEP 1 試験申込情報の登録]

《試験申込受付期間：2024(令和6)年4月1日(月)～6月6日(木)》

(株) CBTソリューションズのホームページ「受験者専用サイト」から申し込みしてください。

URL: <https://cbt-s.com/examinee/examination/jfma.html>

「試験申込情報の登録ページ」※¹の「受験の流れ」に従って「受験者マイページ」の作成に必要な「ユーザーID」※²と「パスワード」※³の登録に続いて、「氏名」や「生年月日」「性別」「メールアドレス」「電話番号」等の「試験申込情報」等を登録してください。

申し込みについてご不明の点がございましたら以下にてご確認ください。

・(株)CBTソリューションズのサポートセンター：TEL 03-5209-0553

※¹ 「試験申込情報の登録ページ」には、テストセンター空席情報、テストセンター一覧、CBT体験試験、CBT試験についての紹介(試験エンジンの機能)、よくあるご質問等も紹介しています。ご確認ください。

※² ※³ 忘れないように記録してください。「受験者マイページ」へ入室する際必要となります。

[STEP 2 試験申込予約・会場・日時の選択]

《学科 CBT テストセンター予約：2024(令和6)年4月1日(月)～6月6日(木)》

取得した「ユーザーID」と「パスワード」で申込予約画面にログインしたら、「試験会場(テストセンター試験時間 120分)」「試験日時」を選びます。試験申込予約可能な日時はテストセンターによって異なりますので、(株)CBTソリューションズ試験申込予約サイト「空席照会ページ」を利用して「テストセンターの空席状況」を事前に確認し、最寄りの会場を早めに予約してください。

テストセンターの座席の予約は申込先着順となっています。希望する会場・日時の空席がない場合は、より広域の範囲から選び、一旦、仮予約をしておいてください。希望する会場に空席がある場合に限り、試験日の3日前まで、会場・試験日・時間の申込・変更が可能です。

なお、弊協会だけの貸切会場ではありません。並行して他試験も行われていることをご理解ください。

※勤務先等で複数名まとめて試験申込をしたい場合は、事前にJFMA事務局までお問合せください。

1) 試験手数料のお支払いについては、勤務先等でまとめてお支払いいただけます。

2) 試験申込については、入金確認後、受験者各自一人ずつの申込予約方法をお知らせします。

4-2 試験手数料の支払い

[STEP 3 試験手数料の支払い・日時の選択]

《試験手数料払込期間：2024(令和6)年4月1日(月)～6月6日(木)》

[STEP 2]で選択した「予約内容」を確認し、「**試験手数料22,000円**（消費税込／払込手数料はJFMAが負担します）」を支払います。支払方法は、①クレジットカード決済、②コンビニ決済から選ぶことができます。（案内画面やメールに従って試験手数料を払い込みしてください。）

※資格試験領収書のクレジット明細について

VISAでの請求書の詳細は、請求項目が、「CBTS 試験申込予約サイト」となっており、「公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会(JFMA)」と記載されません。

「受験者専用ページ」下部に予約確定時点(受験2日前)になりましたら、「領収書ボタン」が表示されます。こちらの領収書には、会社宛指定ができ、試験名も表記されます。(インボイス制度対応)

※ 受験日の3日前まで試験のキャンセルが可能です。学科試験をキャンセルした場合は、キャンセル手数料(2,200円 + 消費税)を差し引いた試験手数料が返還されます。予約確定時点(受験2日前)以降、試験直前のキャンセルは一切できなくなり、収納した試験手数料は返還できなくなります。また、年度をまたいで繰り越しもできません。

ただし、当協会または(株)CBTソリューションズの責任により試験を受けることができなかった場合及び本案内書5. 試験日程のただし書き(P6 囲み案内)の対象者には、当協会指定の必要書類を提出することで振込手数料等を差し引いた試験手数料を返還します。

[STEP 4 学科試験申込予約の確定・日時の選択]

試験手数料の支払いが完了すれば、[STEP 1]で登録したご自身のメールアドレスに「予約完了のお知らせメール」が届きます。お知らせメールには「予約番号」や「申込内容」、「試験会場への地図」のほか、「予約内容の変更・キャンセル期限」などが記載されていますので、必ず確認してください。これで「試験申込」と「学科試験申込予約」は完了です。

- ※ 1 お使いのメールアドレスにて予約完了メールの受信ができない場合、マイページ内「CBT申込」画面にても同内容の確認が可能です。
- ※ 2 「学科CBT試験」合否結果は試験終了後に受験者のPC画面に表示されます。
- ※ 3 受付にて「学科試験結果レポート」をお渡しします。（再発行できませんので保管には注意してください）
- ※ 4 学科合格者は[STEP 5]の論述CBT試験センターの申込予約をしてください。

[STEP 5 論述試験会場・日時の選択(学科試験合格者)]

◀ 論述CBT テストセンター予約 :2024(令和6)年6月2日(日) ~ 6月18日(火) ▶

論述CBTテストセンター申込予約を6/2(日)~6/18(火)の期間に行ってください。学科試験合格者の「受験者マイページ」トップ画面に、試験日の翌日「合格者の認定番号」が表示されます。論述試験テストセンター申込予約の際に必要となります。

論述試験会場、試験時間の申込予約は先着順です。論述試験会場は、約100カ所と学科試験会場よりも少ないため、お早めに最寄りのテストセンターを申込予約してください。

希望する会場が空いていない場合は、より広域の範囲からお選びください。

希望する会場に空席がある場合に限り、試験日の3日前まで、会場は変更できます。ただし、予約された試験時間の変更はできません。

試験時間は、①第1回 11:00~12:30、②第2回 13:00~14:30、③第3回 15:00~16:30 の中から、1回だけ選択できます。

試験会場、試験時間の申込予約が完了すれば、ご自身のメールアドレスに「予約完了のお知らせメール」が届きます。お知らせメールには「申込内容」や「試験会場への地図」のほか、「予約内容の変更」などが記載されていますので、必ず確認してください。これで「論述試験の予約」は完了です。

5. 試験日程

- 《試験日》** ① 学科 CBT 試験 :2024(令和6)年6月1日(土)～ 6月9日(日) 9日間
 ② 論述 CBT 試験 :2024(令和6)年6月29日(土) 3回開催 (うち1回のみ受験可)

学科・論述 CBT試験の日程は下表のとおりです。

試験当日は、本人確認書類(顔写真付きの運転免許証やパスポート等)を必ず持参してください。

(詳細は本案内書8. 本人確認について P8 参照)

試験当日は、テストセンターの試験監理員の指示に従ってください。

「COVID-19(新型コロナウイルス)感染症の対応につきましては、(株)CBTソリューションズホームページ <https://cbt-s.com/examinee/news/detail/2018.html> に掲載されています。

試験申込者は必ずお読みください。(新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が、令和5年5月8日から、5類へ移行となりました。)

※自然災害、感染症、交通障害等不可抗力により指定のテストセンターにおいて学科・論述 CBT試験の実施を不可能と当協会及び(株)CBTソリューションズが判断した場合は、試験を中止します。試験の中止等の試験申込者への緊急案内等は、随時、JFMAホームページのトップページに掲載しますので確認してください。 <https://www.jfma.or.jp/>

(学科試験については、事前に災害等が予想される地域のテストセンターが閉鎖される場合は、実施可能な他のテストセンターに試験申込者を振り分けて実施する予定です。申込予約の際、休日にも連絡可能な携帯番号やメールを登録してください。)

学科試験日程	① 学科 CBT 試験
6/1(土)～ 6/9(日) 9日間実施	学科試験を9日間開催します。試験時間120分 受験者ごとに3分野60問から40問を異なる内容で出題します。 申込予約したテストセンター・日時にて受験してください。 試験室へは試験開始 30分～ 10分前までに必ず入室してください。「遅刻厳禁」 ※ 1 メモ用紙と筆記具が配布されます。(試験終了後回収します。論述試験も同様) ※ 2 アンダーライン機能は使用できません。 ※ 3 学科試験終了後に、受験者のPC画面に合否結果が表示されます。 ※ 4 受付にて「学科試験結果レポート」をお渡しします。(再発行できません) ※ 5 試験問題は持ち帰りできません。(論述試験も同様)
論述試験日程	② 論述 CBT 試験
6/29(土) 3回実施	学科試験合格者を対象に実施します。 それぞれ違う問題を1日で3回実施します。(うち1回だけ受験できます。) 各回とも試験時間90分 申込予約したテストセンター・日時にて受験してください。 試験室へは試験開始10分前までに必ず入室してください。「遅刻厳禁」 試験時間 第1回 11:00～12:30(90分) 第2回 13:00～14:30(90分) 第3回 15:00～16:30(90分) ※ 1 論述解答(800文字)作成はPC入力とします。ただし、コピー&ペースト機能は使用できません。 ※ 2 日本語「かな変換」入力希望の方は、事前にJFMA事務局へご連絡ください。(初期設定は「ローマ字入力」です。) ※ 3 論述試験終了時点での試験結果の公表はありません。

6. CBTテストセンター

6-1 学科CBTテストセンター(全国350か所以上)

全国47都道府県に350か所以上あるテストセンターから、試験申込予約可能な会場を選択してください。会場に空席がある場合に限り、受験日の3日前まで会場・試験日・時間の変更、キャンセルが可能です。

※テストセンターには定員があります。早めに申込予約してください。

※希望の日時などが表示されない場合は、エリアを広げて探すか、後日、再度確認してください。

6-2 論述CBTテストセンター(全国100か所以上)

全国に約100か所以上あるテストセンターから、試験申込予約可能な会場を選択してください。

希望する会場に空席がある場合に限り、試験日の3日前まで、会場は変更できますが、申込完了後のキャンセル及び試験時間の変更はできません。

※テストセンターには定員があります。学科試験に合格した方は、速やかに申込予約してください。

※空席照会は随時更新しておりますが、希望会場で空席がない場合には、他県を含めた近隣エリアも検討してください。

※近隣のテストセンターの空席がない場合には、(株)CBTソリューションズのサポートセンターに相談してください (TEL:03-5209-0553)

なお、学科試験・論述試験が開催される全国のCBTテストセンターは、2024年4月に正式発表の予定です。詳細が決定次第 (株)CBTソリューションズ試験申込予約サイト「テストセンター一覧」に公開予定です。(URL: <https://cbs.com/examinee/examination/jfma.html>)

《学科・論述CBT試験中及び、試験室内の注意事項》

※1 学科・論述CBT試験会場には、あらゆる携帯通信機器等の持ち込みは一切できません。所持品は全てロッカーまたは指定の場所へ収納して頂きます。

※2 受付にて、メモ用紙と筆記具が配布されます。(試験終了後、回収します。)

※3 試験会場では、本会の試験だけでなく他の試験も並行して行われています。試験時間も異なる場合、途中で人の出入りが予想されます。PC操作・解答方法はじめ、隣の席との関係で集中できにくい、雑音やタイピング音等が気になる、体調が悪くなった等、受験の支障となった場合は、遠慮なくテストセンターの試験係員に相談して下さい。

※4 試験中の飲食(水分補給含む)、喫煙等はできません。トイレ等で途中退席する場合でも、試験時間の延長はできません。

7. 試験の出題形式と出題範囲

試験は、ファシリティマネジャーに必要なFMに関連する専門知識や能力について①概論、②知識、業務の学科試験および実際のFM業務を行う上で必要な問題解決力や提案力等について④論述試験を、CBT試験形式にて実施します。なお、論述試験は、学科試験合格者(学科得点70%以上)だけが受験できます。

※ 法規については、2024年令和6年1月1日現在において施行されているものを適用します。

試験分野の①FM概論、②FM業務、③FM知識、④論述における試験の出題範囲は、「公式ガイドファシリティマネジメント」(必須参考書)の第1章～第15章を原則とします。

なお、試験内容についての問い合わせには、一切応じられません。

※ CBT形式の試験問題出題・解答例については、JFMAホームページでご紹介しています。

<https://www.jfma.or.jp/qualification/page3.html> 認定ファシリティマネジャー資格>試験案内 参照

(参考) FM推進連絡協議会編 教科書「公式ガイド ファシリティマネジメント(最新2021年11月1版5刷)」および「最新4か年 2024(令和6)年度版 認定ファシリティマネジャー資格試験問題集(解答・解説・CBT形式の試験問題出題・解答例付)」(JFMA発行)は、

JFMAホームページから購入できます。

<https://www.jfma.or.jp/books/index.html> (メニュー>書籍・報告書>ご購入お申込)

また、同ページの  アイコンからも購入できます。

試験分野		試験の出題範囲	出題範囲に関する教科書
学 科 試 験	①FM概論	第1部 経営とFM 1章 ファシリティマネジメントとは 2章 ファシリティマネジメントの効果 3章 経営環境とファシリティマネジメント ※ FMの総合問題は他の分野②、③も含みます。	<必須参考書> 「公式ガイド ファシリティマネジメント」 (最新2021年11月1版5刷) FM推進連絡協議会 編 日本経済新聞出版 刊
	②FM業務	第2部 FMの業務 4章 FMの体系 5章 統括マネジメント 6章 FM戦略・計画 7章 プロジェクト管理 8章 運営維持 9章 評価 10章 改善	
	③FM知識	第3部 FMの知識 11章 人間性関連知識 12章 ワークプレイス関連の知識 13章 不動産取引関連の知識 14章 施設関連の知識 15章 FM関連の法令と指針等 ※ 第4部 第16章は除く	
論 述 試 験	④論 述	「公式ガイド ファシリティマネジメント」 ・実際のFM業務を行う上で必要な問題抽出能力・ 問題解決能力 ・相手に理解してもらうための表現力・提案力・ 説得力	

8. 本人確認について

学科・論述CBT試験テストセンター受付にて、公的身分証明書の写真と試験申込者本人と照合します。その際、本人確認ができる次の公的身分証明書（(1)顔写真付きのもの1点、または、(2)顔写真無しのもの2点）を必ず持参してください。

- (1) 顔写真付きの身分証明書（パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、宅地建物取引主任者証、学生証、その他公的機関が発行した資格証明書 等）
- (2) 顔写真無し身分証明書（健康保険証、国民健康保険証、社員証(写真無)、クレジットカードキャッシュカード、住民票(3ヶ月以内のもの)等）

(注1) 該当する身分証明書を持参していない方は、試験室に入室出来ない場合があります。

(注2) 本人確認書類の氏名、生年月日、住所等が試験申込された記載内容と原則一致している必要があります。

9. 試験会場の特別措置

身体に障害があるため、試験会場にて、特別な措置（車イス等の利用や座席の配慮等）を希望する方は、試験の14日前までに(株)CBTソリューションズサポートセンターまで連絡してください。なお、障害の程度、テストセンターの都合等により希望する措置を受けられない場合があります。

10. 合否判定

- (1) 学科合格点は280点(学科合計得点400点満点の70%以上)とします。

学科試験合否の結果は「学科CBT試験」の終了後に受験者のPC画面に表示します。

また、お帰りの際、受付にて「学科試験結果レポート」を交付します。(再交付できません)

さらに、(株)CBTソリューションズの「受験者マイページ」トップ画面に試験日の翌日、「合格者の認定番号」が表示されます

- (2) 論述試験終了時点での試験結果の公表はありません。
- (3) 最終合格者は、学科合格者によって行われる「CBT論述試験」の得点結果にもとづき決定されます。
- (4) 合格者の決定方法についての問い合わせには一切応じられません。

11. 最終合格者の発表および合否の通知

◀ 最終合格者の発表 2024(令和6)年9月2日(月)(予定) ▶

- (1) 最終合格者には、本人に「合格証」を送付します。また不合格者にも「通知書」を送付します。さらに、論述試験受験者全員に(株)CBTソリューションズの「受験者マイページ」論述試験欄に合否を表示します。
- (2) 試験申込予約後、住所・連絡先・連絡用メール等を変更した方は、必ず、(株)CBTソリューションズサイトに最新情報を登録してください。また、JFMA事務局にもご連絡下さい。
- (3) 電話・メール等での合否の問い合わせには一切応じられません。
- (4) 合格者情報を、FM資格制度協議会の三団体（JFMA、NOPA、BELCA）の事務局内に一定期間掲示します。

12. 試験問題の持ち帰り

学科・論述CBT試験問題等(メモ用紙も含む)は、一切持ち帰りできません。

今年度の試験問題は、「最新4か年2025(令和7)年度版 認定ファシリティマネジャー資格試験問題集(解答・解説・CBT試験形式問題出題例付)令和6年12月発行予定」に掲載予定です。

13. 「CFMJ」資格の新規登録案内（2024年度 資格試験合格者対象）

13-1 「CFMJ」資格の新規登録申請の可能な期間（次頁 図 左側参照）

◀ 新規登録申請の可能な期間[合格年+5年間]合格証発行日～2030年3月31日まで ▶ (合格年度により、資格申請可能な期間の最終年度が変わります)

- (1) 新規登録申請は、資格試験に合格されてから5年間は、随時受け付けます。
- (2) 新規登録申請が遅くなるほど、「CFMJ」資格取得後の資格有効期間が短くなります。早めの申請をお勧めします。
- (3) 資格試験に合格されても登録の要件を満たさない方は、登録要件を満たしてから新規登録ができます。
- (4) 合格されて5年目(新規登録申請可能な期間が残り1年未満)に新規登録する場合は、新規登録であっても、更新講習* 課程を修了することが必要となります。
(資格取得後の有効期間を5年間延長できます)

※「更新講習課程を伴う新規登録」についてはJFMAのホームページを参照してください。

<https://www.jfma.or.jp/qualification/page4-4.html>

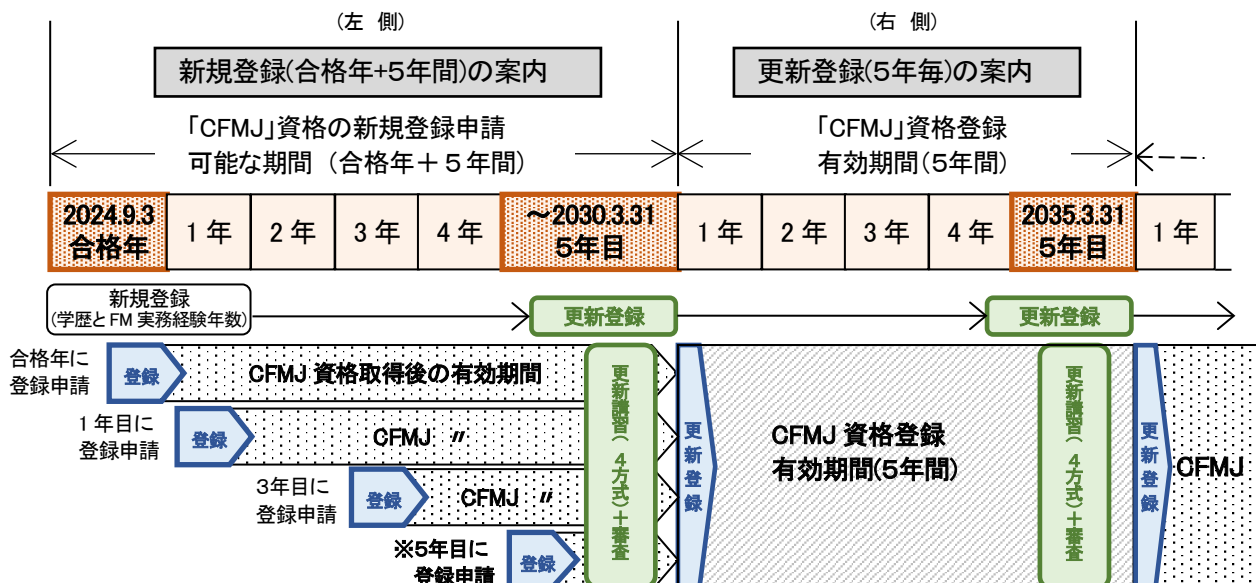
(メニュー> 認定ファシリティマネジャー資格>更新講習を伴う新規登録)

13-2 更新講習課程の修了による更新登録について(次頁 図 右側参照)

認定ファシリティマネジャー(CFMJ)資格制度では、資格登録有効期間を5年と定めています。新規登録者は、資格取得後の有効期間の最終年度(最長5年目)に、更新講習課程(4方式から1つ選択)を修了し、登録要件の審査を受けることによって、CFMJ資格の更新登録をすることができます。詳しくは、JFMAのホームページを参照してください。

<https://www.jfma.or.jp/qualification/page4.php> (認定ファシリティマネジャー資格>更新登録請)

【「CFMJ」資格の新規登録(下図 左側)と更新登録(下図 右側)の連続した流れ】



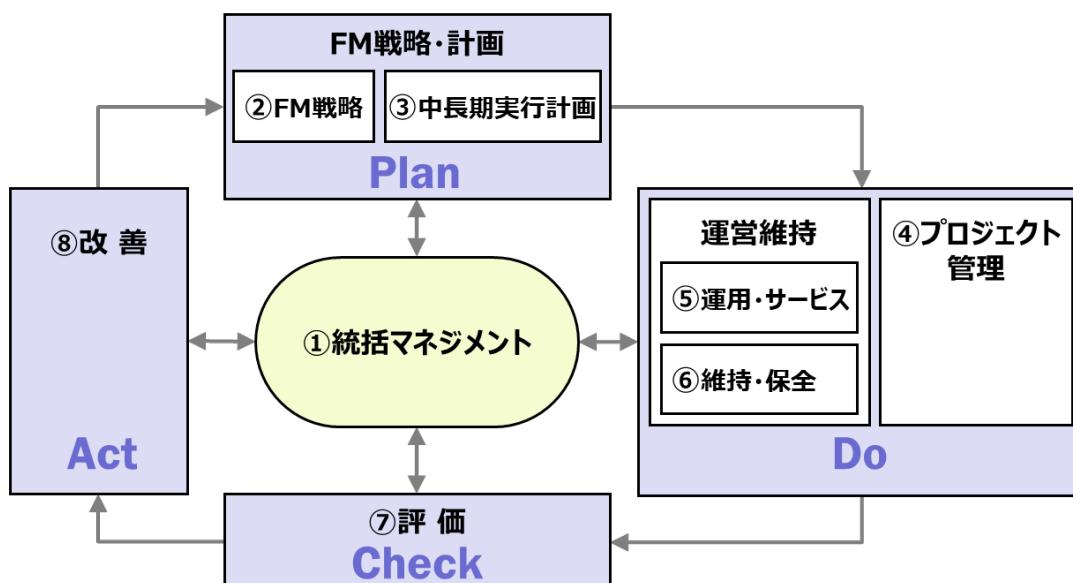
※「CFMJ 資格取得後の有効期間」は、新規登録された年度により短くなります。

1 3-3 新規登録の要件(令和6年1月改定)

- (1) 資格試験合格者で、2年以上のFMの実務経験を有するすべての方が、「CFMJ」資格の新規登録申請をすることができます。
 - (2) FMの実務経験とは下図に掲げる「FMの標準業務(8ユニット)」の全部または一部を経験したことまたは大学院において修士課程を修了したことをいいます。
 - (3) 新規登録申請に当たっては、本人が記載した「実務経験報告書」を提出して頂きます。
- ※「実務経験報告書」に記載された内容を指定された方の証明を受ける必要はありません。

FMの標準業務(8ユニット)

FM戦略・計画(Plan)、プロジェクト管理/運営維持(Do)、評価(Check)、改善(Act)、統括マネジメントの5つの標準業務は、下記の8つのユニットから成る



【FMの標準業務の8ユニット】

FM戦略・計画 (Plan)、プロジェクト管理／運営維持 (D0)、評価 (Check)、改善 (Act)、および統括マネジメントの5つの標準業務は、下記の8つのユニットから成る。

① 統括マネジメント

ファシリティ全体を把握し、その総合的な最適化を図るために統括的に経営活動（マネジメント）を行う業務である。具体的には、権限と責任を持つ FM 組織体制を構築すること、その FM 組織を運営することが主体となる。

② FM 戦略 (Plan)

経営戦略方針、あるいは FM 業務評価からの改善方針を受けて、FM の目標を策定し、目標を実現するための FM 施策を立案する業務である。

③ 中長期実行計画 (Plan)

FM 施策を受けて、FM 戦略を実行するための計画を立案し、策定する業務である。

④ プロジェクト管理 (D0)

中長期実行計画に基づいて、「ワークプレイスづくり」「不動産賃貸借」「不動産取得」「建物建設」「大規模改修」など、各プロジェクトを具体的に実行する業務である。

⑤ 運用・サービス (D0)

ファシリティを安全、快適、効率的に活用できる状態に保ち、ユーザーに対しては、心地よいオフィス環境と利便性のよいサービスを提供し、ユーザー満足度を上げることにより、生産性の向上に結びつける業務である。

⑥ 維持保全 (D0)

いわゆるメンテナンスのことをいい、施設のハード面について、性能・機能の確保とニーズの変化に対して必要な対応を行う業務である。

⑦ 評価 (Check)

品質・財務・供給の3視点による評価技術を用いて、できるだけ現状を定量的に把握、評価する業務である。

⑧ 改善 (Act)

「評価」により明らかとなった、FM の目標の到達点、未達成の課題、新しい課題を踏まえ、新たな FM の目標を設定するための改善方針を検討し、立案する業務である。

1 3-4 新規登録申請方法

「CFMJ」新規登録申請は下記の J FMA のホームページの新規登録申請手続きに従い、行ってください。また提出書類 ①実務経験報告書、②誓約書、③修了書または修了証明書の写し(大学院修了の方)、④顔写真データを、事前に電子データファイルにてご用意ください。

<https://www.jfma.or.jp/qualification/page7.php> (認定ファシリティマネジャー資格>新規登録申請)

1 3-5 新規登録手数料

- (1) 新規登録手数料は 11,000 円です。(消費税込/クレジットカード決済の場合は、払込手数料を J FMA が負担します) J FMA ホームページの「新規登録申請」の申込ボタンから新規登録手数料の支払い方法を①クレジットカード払い、②銀行振込]より選んでください。
- (2) 一旦支払われた登録手数料は、当協議会の責任により登録を受けることができなかった場合を除き返還いたしません。
- (3) 新規登録手数料の領収書の入手方法は、入金確認後、メールにてお知らせします。

13-6 資格登録証の交付

「FM資格制度協議会」では、「CFMJ」資格試験合格者で、「新規登録申請」されて、登録要件を満たしている方を、「CFMJ」資格者として認定し、その証として「FM資格制度協議会」三会連名の「CFMJ」資格登録証」を交付します。

14. 個人情報の取り扱いについて

「CFMJ」資格試験の試験申込に関する情報および新規登録申請書(実務経歴報告書・修了書または修了証明書の写し(大学院修了の方)等含む)で知り得た個人情報は、資格試験・登録業務をはじめとする連絡や行事案内等に利用し、当協会の活動以外には利用しません。

なお、当協会の「個人情報保護方針」の詳細については、下記を参照してください。

<https://www.jfma.or.jp/regulation/personal.html> (最下段の「個人情報について」参照)

15. CFMJ資格試験の合格率・受験者数・合格者数等の統計データ

「CFMJ」資格試験の合格率・受験者数・合格者数等の統計データ(1997年～)については、下記JFMAのホームページを参照してください。

<https://www.jfma.or.jp/qualification/page2.html>

(メニュー>認定ファシリティマネジャー資格>資格者統計データ 参照)

16. その他

「CFMJ」資格試験および新規登録の実施にあたり、変更事項が生じた場合は、JFMAのホームページに掲載しますので確認してください。

<https://www.jfma.or.jp/> (メニュー>認定ファシリティマネジャー資格>)

17. 資格試験・新規登録事務局

公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 (JFMA)

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-13-6 浜町ビル6階

TEL : 03-6912-1177 E-mail : touroku@jfma.or.jp

ホームページ : <https://www.jfma.or.jp/>

(メニュー>認定ファシリティマネジャー資格>試験案内

【受付時間】月曜日～金曜日 9時30分～17時(祝日・夏期・年末年始休暇を除く)